

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2505

科目概要記入欄

1. 開設大学名	安田女子大学			科目開講 キャンパス	本学	
2. 科 目 名	正式科目名	日本の文学 A			クラス名	
	副題	古典文学－平安王朝文学の世界			配当年次	1～4 年
	旧科目名					
	学問分野	番号	11	名称	I 人文科学系 文化・文学	
	サテライトで開講される科目の科目群			A 群 B 群		
3. 担当教員名	古瀬 雅義					
4. 単 位 数	2 単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2020 年 4 月 6 日（月）～2020 年 7 月 27 日（月） 月曜日 9：00～10：30					
個別開講日	1 回目 4/6	2 回目 4/13	3 回目 4/20	4 回目 4/27	5 回目 5/11	6 回目 5/18
	7 回目 5/25	8 回目 6/1	9 回目 6/8	10 回目 6/15	11 回目 6/22	12 回目 6/29
	13 回目 7/6	14 回目 7/13	15 回目 7/20	16 回目 7/27	試験日	/
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 （ ） ②. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 （総授業定員）	5 人 （ ）人		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	この授業では、今からおよそ千年前の平安時代から鎌倉時代までの代表的な古典（王朝文学作品）の物語、日記、随筆、説話、軍記物を時代順にとりあげます。作品本文をていねいに読み解いていくことで、作品解釈の着眼点を提示します。またその文学作品が生まれた時代的背景も考えます。 現代では「古典文学」でも執筆当時は「現代の文学」だったという視点から、当時の社会において作者が作品から語りかける様々な問題提起を読みとり、その意義を考えます。文化史の一事象としての文学の位置付けを考えることで、様々な視点から文学を読み解くことのおもしろさを提示します。物事を考える複眼的な考察力を養ってほしい。 1. 「文学」とは何か ―コンテキスト（共通理解）とプロトコル（約束事） 2. 仮名文字の成立と平安王朝女流文学の誕生 3. 『竹取物語』の流れと変容 ―話の骨格と細部変化― 4. 『伊勢物語』の世界 ―筒井筒の夫婦の人間関係― 5. 『蜻蛉日記』を著した藤原道綱母の執筆動機 ―結婚の形態と女性の本音― 6. 『枕草子』の世界 ―宮仕えする女性の主張― 7. 『枕草子』「香盧峰の雪」の章段構成―効果を計算した清少納言の文章構成 8. 『和泉式部日記』に見る恋の駆け引き ―和泉式部の生涯と和歌― 9. 『源氏物語』に見られる女性登場人物の描き分けとその効果 10. 『紫式部日記』に見られる女房批評―紫式部の人物評価の視点と方法― 11. 『更級日記』からわかる『源氏物語』の同時代的情報 ―一次世代の菅原孝標女にみる物語文学の役割― 12. 『今昔物語集』に描かれた武士の姿 ―不思議な行動を取る集団― 13. 王朝女流文学の作者たちをとりまく社会状況 ―『尊卑分脈』と宮廷女房の宮仕え― 14. 説話から『平家物語』へ ―平清盛の描かれ方― 15. まとめと試験					
11. 試験・評価方法	適宜ミニテストで理解度を評価し、筆記試験と合わせて総合的に評価します。					
12. 別途負担費用	適宜、ワークシートとプリントを配布します。教科書購入はなし。					
13. その他特記事項	男子受入可					
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	